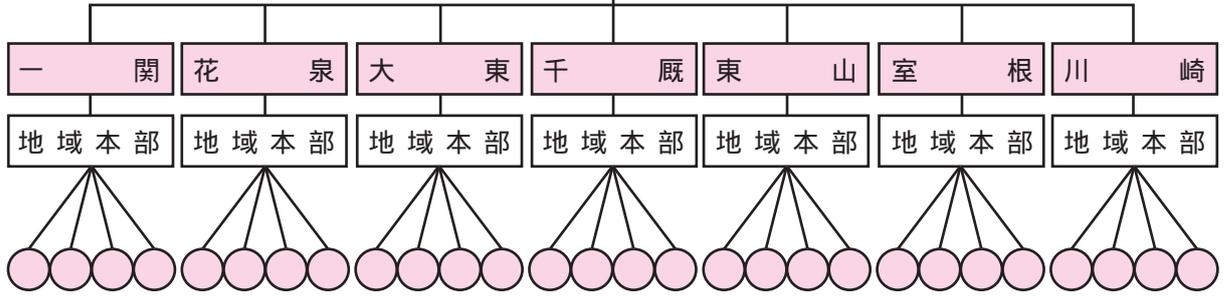


消防団組織図

※組織図は、イメージですので実際の分団の数とは異なります。



- | | |
|-------------|--------|
| 団長 | 大森忠雄 |
| 副団長 兼一関地域団長 | 森喜美男 |
| 兼花泉地域団長 | 藤原政義 |
| 兼大東地域団長 | 菅山武美 |
| 兼千厩地域団長 | 小菅原喜久保 |
| 兼東山地域団長 | 松原喜代三 |
| 兼室根地域団長 | 金野忠勝 |
| 兼川崎地域団長 | 千野三昭 |



『分団』

消防団幹部



私たちが中心となってがんばってまいります。

一関市消防団 辞令交付式

平成17年9月20日、両磐地区消防組合本部講堂にて一関市消防団辞令交付式を行い、2,600人余りの消防団員が誕生しました。



消防団員意見発表会

一関地域

平成17年12月18日、一関市消防団一関地域団消防団員意見発表会が行われました。

郷土愛と使命感と責任に燃えた若い消防団員の意見発表は聞く人の心に響くものばかりでした。発表会では消防団活動を通じて日ごろ感じているアイデアや意見が堂々と述べられ、会場の聴衆から大きな拍手が送られました。



水害に備え的确な訓練 水防工法訓練に400人

花泉地域



平成17年7月24日、17年度水防工法訓練が金流川右岸老松橋下流付近で行われました。町水防隊、町婦人消防協力隊、各地区自主防災会など400人が参加し、台風などによる大雨災害に備え本番さながらの訓練が繰り広げられました。

今でも現役蒸気ポンプ

大東地域

この蒸気消防ポンプは、明治時代末期（1900年頃）に開発された馬引き型蒸気消防ポンプで、まきを燃やし蒸気の圧力を利用して放水します。大正9年に当時の摺沢消防組が4,000円で購入し、昭和23年まで現役として活躍しました。修理不能とされていたものを、地元消防団の手によって見事復元され、現在は蒸気ポンプ保存会が大切に管理保管しています。

1年に1回春の火災予防運動に合わせて放水試験を行い、火災予防に一役買っています。

